

# J R 東海労ニュース

No.1794

2013年2月12日

J R 東海労働組合

## ベア2,000円、基準昇給額1,500円、夏季手当3.5ヶ月など満額獲得！ 職場からの闘いで組織強化・拡大を！ 第26回定期中央委員会成功裡に開催！

本部は2月11日、名古屋市内において第26回定期中央委員会を開催し、2013 J R 春闘を柱とする当面の闘いを満場一致で確認しました。委員会には、100名を越す組合員、OB、来賓が参加しました。

淵上委員長は「報復処分撤回裁判で、会社の減給処分を無効とする勝利判決を勝ち取った。この闘いの過程を教訓化し、さらなる組織強化・拡大を勝ち取ろう」と勝利を確認しました。さらに「米原駅で若き J R 東海ユニオン組合員が、出勤遅延未遂として会社に追及され自殺に追い込まれた。会社攻撃を許し、容認する J R 東海ユニオンを許さない。会社を変えていくのは私たちしかいない」と力強く挨拶しました。

ご来賓からは、J R 総連武井委員長、田城郁参議院議員、小林正枝前衆議院議員、山崎誠前衆議院議員、美世志会斉藤秀一さん、鉄道ファミリー加藤営業担当部長、楠達夫前関ヶ原町議会議員、OB会宇留生会長よりご挨拶を頂きました。

各委員からの発言では、報復処分撤回裁判の勝利を教訓に全職場から闘っていくことが確認され、職場での様々な問題と闘いが報告されました。職場では「専任V」導入に見られるように、差別・「命令と服従」の強化がされようとしています。今春闘では賃金引き上げと同時に、これらを許さないためにさらに、さらに会社と闘う意思統一が確認されました。

